

2021年5月26日 第376号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会が緊急行動

オリンピックは中止、コロナ対策に全力を！ コロナ口実に改憲手続法の採決を強行するな！



総がかり行動実行委員会は5月26日昼、参議院憲法審査会の開催に抗議し、「改憲手続法（国民投票法）改正案の強行採決反対！法案の徹底審議を！自民党4項目改憲案反対！5・26参議院議員会館前緊急行動」を行い、200人が参加しました。社会民主党の服部良一幹事長、立憲民主党の石川大我参議院議員、日本共産党の山下芳生参議院議員があいさつしました。

憲法共同センターとして主催者あいさつを行った全労連の川村副議長は、緊急事態宣言の再延長が検討されるも、「国民のいのちを犠牲にするオリンピックは中止し、コロナ対策に全力を集中せよ、の声を上げよう」と呼びかけました。国民投票法改定案強行の先には自民党改憲4項目が待ち受けているとし、「国会最終盤での悪法阻止とともに、改憲反対の大きな国民世論つくっていきましょう」と訴えました。

改憲問題対策法律家6団体連絡会の田中隆弁護士は、「改憲手続法改正案が衆議院で採決が強行されたが、明文改憲に拍車をかけるものだ。コロナを口実に改憲をすすめるなど許せない。憲法改正と公職選挙法を同じにしてよいわけがない。5月10日に改憲問題対策法律家6団体連絡会が、5月19日に日弁連が反対声明を出した。改憲反対、採決反対で最後までがんばる」と決意を述べました。

憲法9条を壊すな！実行委員会の山口菊子さんが行動提起を行いました。

* 当面の行動

6月7日(月) 総がかり行動「全国交流集会」(第2回)18時～

・Zoomミーティングで実施。YouTubeでも配信。

<https://www.youtube.com/channel/UCGEJUpHfCJWtz92B7084opQ>

6月9日(水) 憲法共同センター「9の日」宣伝 12時～ 新宿駅西口

6月11日(金) 総がかり行動「ウィメンズ・アクション」 18時～ 有楽町・イトシア前

6月17日(木) 総がかり行動 街頭宣伝 18時～ 新宿駅西口

6月19日(土) 総がかり行動「19日行動」14時～ 国会議員会館前